

平成26年 9月 2日

お知らせ

【同時資料提供先】岡山県政記者クラブ 岡山市政記者クラブ
倉敷市役所記者クラブ



岡山三川（旭川・高梁川・吉井川）の 台風期前の堤防点検を実施します。

岡山河川事務所は、岡山三大河川（旭川・高梁川・吉井川）のうち、岡山市・倉敷市などの人口、資産が集中し、河川のはん濫により甚大な被害が発生する恐れのある県南の平野部区間の河川管理を担当しています。

今回、台風期に備えて、岡山河川事務所職員、防災エキスパート（国土交通省 OB）により、堤防に穴や亀裂、緩み、崩れなどの異常が発生していないかを徒歩で点検します。

なお、本点検では、河川維持管理業務に資するシステムであるRMDIS(リマディス(タブレット端末))を活用した点検を実施します(概要は【別添】を参照)。

◆旭川水系 平成26年 9月 3日(水) 8:35~17:00

※出発式を9:15から河川敷駐車場(後楽園北側)で実施します(【位置図】を参照)。

◆高梁川水系 平成26年 9月 4日(木) 8:35~17:00

◆吉井川水系 平成26年 9月 5日(金) 8:35~17:00

国土交通省岡山河川事務所

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5101(代)

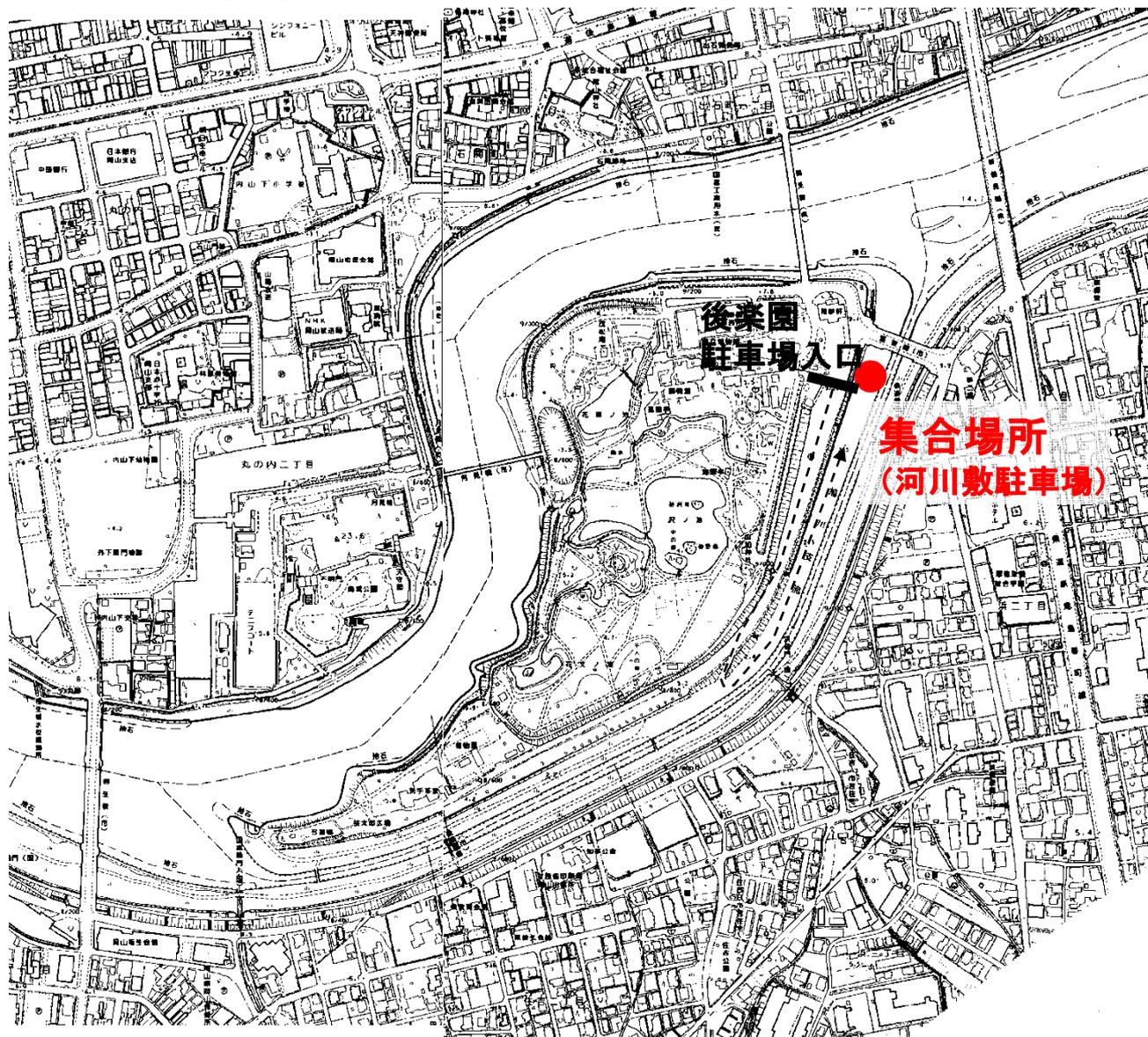
副所長(技術) 庄司 俊介 (内線204)

管理第一課長 安達 淳 (内線331)

取材をされる方へ

【位置図】

報道関係の取材の方は、平成26年9月3日(水)9:15から参加者による出発式を実施しますので、それまでに下記場所(河川敷駐車場)に集合をお願いします。



●RMDIS(リマディス)とは

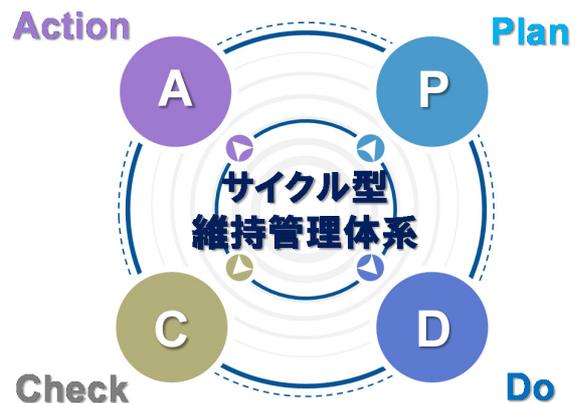
RMDIS = River Management Data Intelligent Systemの略称



河川維持管理業務を支援する仕組みである河川維持管理DBシステムの
全国統一版をRMDISと呼ぶ。

●RMDISの目的

- ① 河川維持管理の現場における河川維持管理業務を**着実に、かつ効率的に行うための業務支援**。
- ② 現場での河川維持管理のPDCAサイクルによる**スパイラルアップの支援**、及びこれに基づく**技術基準やマニュアル類の充実**など、業務の高度化のための**知見の効率的な集積**。
- ③ 河川維持管理の政策の企画立案に資する基礎的な**情報収集の効率化と適切な管理**。



●RMDISの導入により期待される効果

現場

タブレットの導入により、現場監視行為を効率化・高度化

- ① 地図の活用やGPSによって位置情報を把握しながら、的確な周辺状況把握。
- ② 過去の記録や記録項目、関連情報を確認しながら、的確な現場記録を支援。
- ③ 記録と関連付けて写真を撮影。取得データをもとに簡易に日報等を作成。

事務所 出張所

維持管理に係るデータの一元管理により、所内の日常業務を効率化・高度化

- ① 台帳や河川カルテを共有化。蓄積したデータをもとに随時更新が可能。
- ② 適宜分析・評価を実施。河川管理レポート等のとりまとめや意思決定を支援。
- ③ 日常業務に係るデータを簡易に検索・確認。探しものに要する時間を軽減。



現場



事務所・出張所

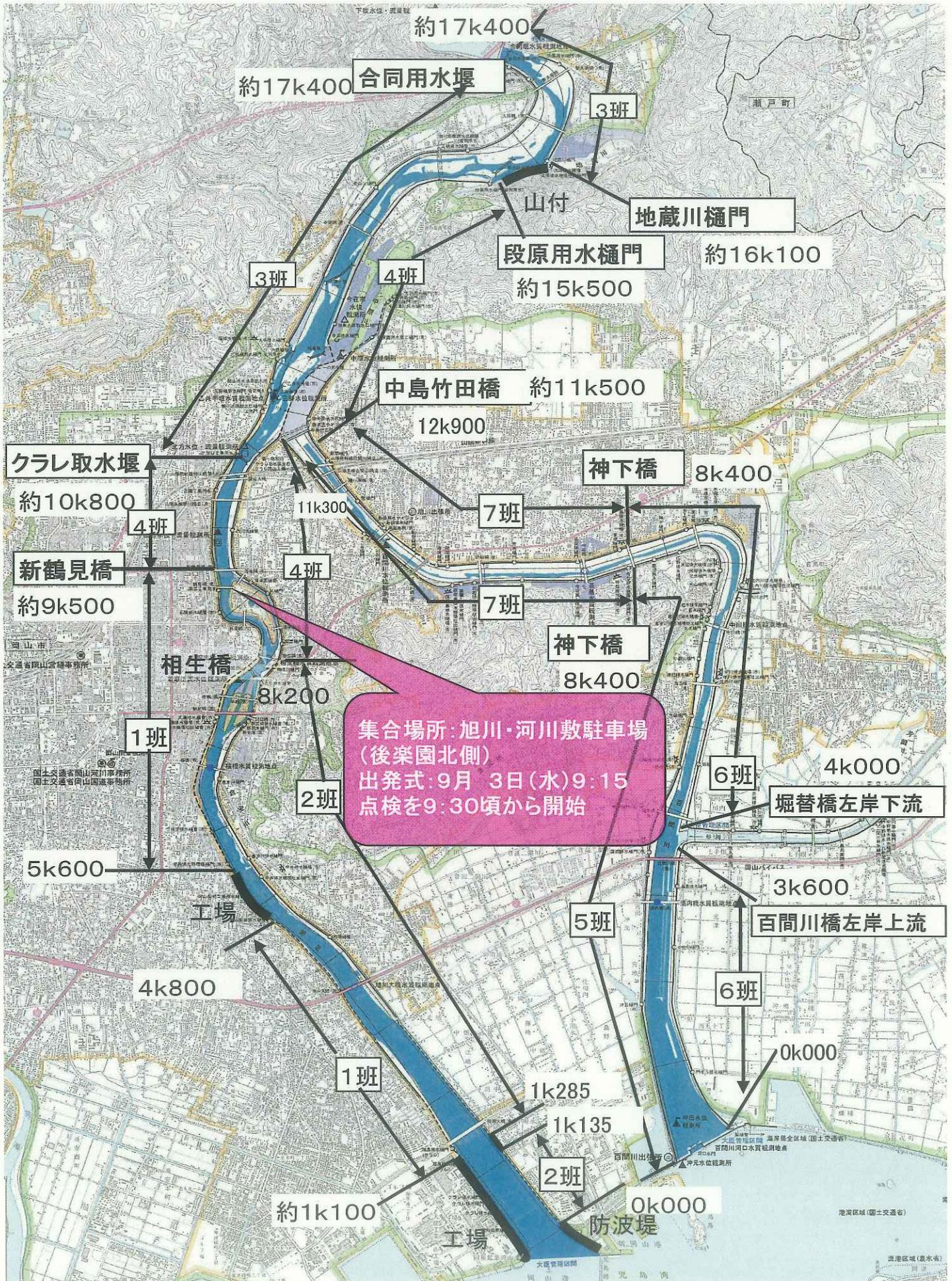


現場

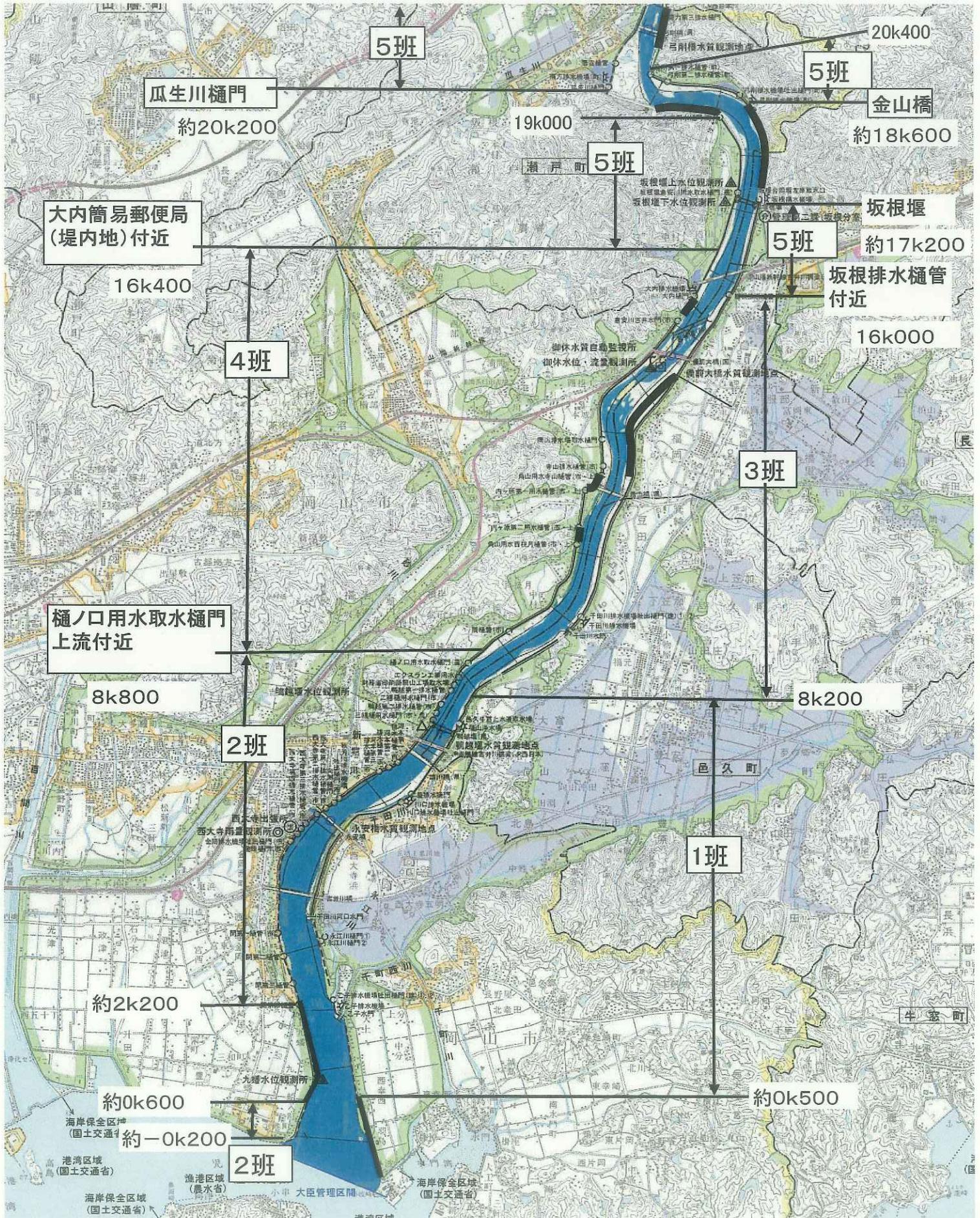


事務所・出張所

台風期前の堤防点検実施範囲図(旭川・百間川)： 9月 3日(水)



台風期前の堤防点検実施範囲図(吉井川下流) : 9月 5日(金)



台風期前の堤防点検実施範囲図(吉井川上流)：9月 5日(金)

